

安城ロータリークラブ



週報

【 No.594 2013/6 第3例会 】

例会日: 毎週金曜日

例会場: 碧海信用金庫本店 3F

安城市御幸本町 15-1

TEL: 0566-75-8866

FAX: 0566-74-5678

Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp

HP: <http://www.anjo-rc.org>

第 2735 回例会

2013年6月20日(木) 12:30~13:30

司会者: 内藤 教恵君

ソング: 「手に手つないで」「4つのテスト」

卓上花: ルリ玉、サマーチェリー

* 新会員

成瀬克久君 東海東京証券(株)安城支店 支店長

辻 隆士君 (株)アコーデザイン 代表取締役

2012-2013 年度 RI テーマ:

Peace Through Service 「奉仕を通じて 平和を」

クラブテーマ:

親睦から奉仕へ。そして奉仕を通じて平和を。

■会長: 大見 宏

■幹事: 石川 義典

■クラブ会報:

クラブ会報: 成田孝則・松本隆利・青山竜也

■創立日: S33年1月10日



■ 会長挨拶

大見宏会長

《あいさつ》

今日がここで行う本年度最後の例会ということになります。本来なら11時に終わる予定だった裁判員裁判が12時ギリギリまでかかりまして、最後の例会に遅刻するのは避けたい思いで急いで駆けつけなんとか間に合いました。

それからちょうど川崎重工から株主への議案の訂正の案内が届いておりました。非常に珍しいと思いますので、ここでご紹介をさせていただきます。また昨日の中日新聞の社説に「検察庁の取り調べの可視化」の問題について非常に適切な意見が出ておりましたので皆さん是非読んでおいていただきたいと思いません。

《会長報告》

6月14日 ゴルフ部会総会(於 すす岡)

6月19日 本間さん送別会(於 川本)



6月14日 ゴルフ部会総会(於 すす岡)



6月19日 本間さん送別会(於 川本)



■入会式

*新会員

成瀬克久君 東海東京証券(株)安城支店 支店長
辻 隆士君 (株)アコーデザイン 代表取締役

以上、2名の入会式が行われました

新入会員を囲んで全員で記念撮影



大見会長より入会認定証などの伝達が行われました



新会員 辻 隆士君



新会員 成瀬 克久君



・6/28(金)最終親睦例会を 18:30～川本にて行います。

これで本年度最後の幹事報告となります。ありがとうございました。

リスボン世界大会へ向けての壮行会「行ってらっしゃい！」



本間さん、お疲れ様でした



■出席報告

亀島 深里君

■ニコボックス報告

神谷 研君

会員	58名
出席義務者	47名
出席	34名
欠席	13名
出席免除者の出席	9名
出席率	76.78%
修正出席率	6月7日 第2733回 98.24%



■クラブフォーラム事業報告発表

会長.会長エレクト.直前会長兼地区大会実行委員長.副会長兼クラブ奉仕.幹事.会計.SAA.創立55周年記念行事実行委員長

会長： 私は、2012－2013年度の会長方針として、

- 1 2012－2013年度国際ロータリー第2760地区の地区大会を成功させる。
- 2 クラブ創立55周年記念行事を成功させる。
- 3 親睦から奉仕へ。そして、奉仕を通じて平和を。
- 4 ロータリーの魅力を知ることによって退会者のないクラブを目指す。

の4つを立てました。

このうち、地区大会については、沓名俊裕実行委員長の下、会員全員が一丸となって取り組み、これを成功に導いてくれました。安城ロータリークラブの歴史に残る一大イベントは、その準備に約1年半をかけ、数え切れないほどの実行委員会を重ね、様々な困難を乗り越えて、大成功に終わりました。この地区大会のホストを務めたことにより、安城クラブは地区全体からその実力を認められ、クラブは大きく成長したことを実感しました。

また、創立55周年記念行事についても、竹内通裕実行委員長の下、新世代奉仕委員会の子育てに悩む親の支援事業、社会奉仕委員会の被災地支援事業、国際奉仕委員会のカンボジア支援事業、職業奉仕委員会の顕彰等を行い、記念例会では岩城正光先生による「子ども虐待における親支援の必要性」とのテーマで講演会を行いました。岩城先生の講演で、我々が取り組んだ子育てに悩む親の支援事業が虐待防止のための制度として有効なものであることが理解できました。55周年記念家族旅行「寸又峡とSLの旅」は好天に恵まれ、ハイキング、温泉、SLと楽しい企画でした。

クラブ内の親睦活動は、クリスマス家族例会、夜間例会、ゴルフ部会はもちろん、写真同好会、ワイン同好会、観劇同好会、ランチ同好会などの活発な活動により、会員間の親睦は十分深まったのではないかと思います。私個人としては、観劇同好会の金毘羅歌舞伎鑑賞会は思い出に残るものとなりました。

会員増強については、1名の退会者を出してしまい、「退会者のないクラブ」という目標は達成できませんでした。結果的には会員数は1名増加にとどまりましたが、次年度以降に本年度に撒いた種が花を咲かせるのではないかと期待しています。

一年間、全力で走り切りました。自分としては充実したロータリーライフを過ごせたという満足感に浸っています。このような素晴らしい経験を味わうことができたのも会員諸兄のご支援によるものです。皆様に感謝を申し上げ、最終報告といたします。



会長エレクト:2012～2013年度の会長エレクトとして、大見会長のクラブ運営、理事会運営、会長挨拶など、大変勉強させて頂きました。また、3回のRLI方式による地区会長研修セミナーや2回のロータリー財団セミナー、PETS、地区協議会などへの出席で非常に忙しく充実した1年を過ごさせて頂きました。

昨年秋から、神谷研次年度幹事、岡田良三次年度副会長と、次年度のクラブ運営について何回か議論・打ち合わせを行いました。

これらのことを踏まえ、1年間の充実したロータリーライフとなるように努力していきたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。



直前会長兼地区大会実行委員長：本年度は、安城ロータリークラブ 55 年の歴史の中で、初めて地区大会ホストという大役を引き受けました。大きな大会であるがゆえ、不安もありましたが、会員全員が一致団結したことで大きな波を乗り越え、さらに友情が深まるいい機会でありました。

さて、2012年10月27日～28日の2日間、国際ロータリークラブ第2760地区2012～2013年度地区大会は、川妻二郎 RI 会長代理をお迎えし、会員2,426名、同伴者38名、ロータリーファミリーの皆様145名の参加を頂き総勢2,609名の大会となりました。本年度テーマは、田中作次 RI 会長が、「奉仕を通じて平和を」提唱され、千田毅ガバナーは「Touch The Rotary ふれあい、思いやり、そして握手」を地区テーマとされ、本年度地区大会の骨格とし、「一度で二度三度楽しめる地区大会」を企画の基本にしました。会員一丸となり、来場者に満足いただけるよう考え、当日もおもてなしの心で対応したことで、地区内外のロータリアンから「今年の地区大会はすばらしい」とたくさんの言葉をいただき、大変心に残る、満足できる地区大会だったと振り返ることができます。

安城ロータリークラブ全会員の皆様のご協力なくては、地区大会の成功はありえなかったと思います。各方面からの賞賛の言葉は、そのまま皆様へのお礼とさせていただきます。改めて、厚くお礼申し上げます



副会長兼クラブ奉仕：本年度、副会長並びにクラブ奉仕担当委員長を仰せ使い、皆様のご協力を頂きまして無事終えることができましたことに、心より感謝申し上げます。

本年度は地区大会のホスト、55周年と多くの事業を会委員の皆様の一致団結した姿を地区及び分区に現すことができた年でありました。

奉仕委員会の各委員長のご努力によりクラブの運営が無事終えることができます。

至らぬところがあったとは思いますがお許しをいただきたく思います。一年間ありがとうございました。



幹事: 今、振り返ると本年度は「地区大会の主管」、「安城ロータリー55周年の記念例会や記念事業」という2大行事がありとても大変な年の幹事でありました。

まずは、地区大会では大会初日の司会を大役を担当させていただきました。

とても緊張して最初の一言がうまく言えるかとても不安だった事を思い出されます。なんとか無事に初日の司会を終える事が出来、今となってはとても貴重な経験をさせていただいたと感じております。

もうひとつの55周年の記念例会は準備がとても大変でしたが無事盛会に終わり、記念事業(寸又峡家族例会)も晴天に恵まれとても和やかに終える事が出来ました。

一年間大見会長を一生懸命サポートしてきましたが、至らぬ点や勉強不足の点多々あり会長を十分に手助けすることが出来ずに大変申し訳なく思っております。

最後に、一年間にわたり暖かい励ましのお言葉をかけていただいた会員の皆様に感謝申し上げ幹事のお礼の報告とさせていただきます



会計: 本年度の収支実績は、ほぼ予算に沿ったものとなりました。各委員会におかれましては格別の協力を頂きまして感謝申し上げます。また本年度は創立55周年記念事業を行いました。予算200万円に対して事業費は150万円程度で済みましたので、次の周年事業のため剰余金を繰り越すことが出来ました。



SAA: 本年度は、特別行事として「地区大会」安城 RC 史上初めてのホスト役に、大見会長をはじめ各委員会・会員の団結力によって盛会に開催することができました。

安城 RC「創立 55 周年記念式典」大きな節目を盛大に取り行う事ができました。

大見会長に於かれましては、充実した 1 年であったかと思われます。

内藤会場委員長はじめ、各委員会ともに連携を密にして円滑なクラブ運営ができたかとおもいます。会員各位ご理解ご協力に感謝申し上げまして報告と致します。



創立55周年記念行事実行委員長： 年初に計画致しました行事は、以下のとおりに進めてまいりました。

1. 記念例会 平成 25 年 2 月 9 日(土) 碧信本店

西三河分区加藤良邦ガバナー補佐はじめとした来賓、功労会員他、60 余名の出席を得て式典、記念講演会、記念祝賀会が実施されました。

(1) 記念事業(式典にて披露)

1. 「子育てに悩む親に対する援助制度の発足」(新世代奉仕)
2. 「東日本大震災復興支援活動(宮城県石巻市、女川町)」(社会奉仕)
3. 「カンボジア王国シュムリアップ州の村へ井戸2基を寄贈」(国際奉仕)
4. 「職業奉仕貢献者の顕彰」(職業奉仕)

安城更生病院 神谷様、八千代病院 永坂様

(2) 記念講演

講師に NPOH 法人 CAPNA 監事 弁護士 岩城正光先生をお迎えし

「こども虐待における、親支援の必要性について」と題しお話いただきました。

2. 記念会員家族旅行 平成 25 年 5 月 26 日(日)

「寸又峡 SL 列車の旅」と題し、バス&SL 列車の旅を 33 名の参加のもと行いました。天候にも恵まれ、新緑の中楽しく過ごすことができました。

以上、関係各委員会、会員皆様のご協力いただきましたことに厚く感謝申し上げます。